

中の買い物代行など、協力できる点もあるかと思しますので、該当される方がおりましたら、町民課へご連絡ください。

Q 将来、郷土で生きようとすると若者のためになるよう、白神山地が世界自然遺産になった経緯等を、小さい頃からしっかりと教えてほしい。

A 小・中学校においては、故郷を知ること大切しながら、子供たちなりに町の課題を分析して提言する、町の良さをアピールする活動として、「まちづくり学」という取組みを行っており、町を知ることが活動の中でも大変重要となりますので、しっかり伝えていきたいと思います。

Q 白神山地が30周年を迎えるにあたって、様々なイベントを計画していると思うが、町民に周知する時期が遅すぎると感じている。早目の情報提供があれば、協力したいと思う方も多いと思う。

A 内容につきましても、まだまだ未定の部分もありますが、早め早めの周知を心がけ、情報を提供していきたいと考えております。

Q 公共施設も50年を超え老朽化が著しい。まいたけセンター、ゆとりあ等、町の産業を担う施設を、義務教育学校整備終了後、計画的に改修等を行うてはどうか。

A 毎年度、町職員による公共施設メンテナンス会議を実施して、施設の老朽化等状況を把握し、整備台帳をもとに優先順位を設け、計画的に改修や建て替え等を行うよう進めております。

Q 素波里ダムの水の濁りがひどい。根本的な解決をお願いしたい。

A 秋田県では、流入元への土砂ダムの建設などを検討されているようです。ただし、すでに流入した土砂につきましても、浚渫(しゅんせつ)するにしても多額の費用がかかるということ、非常に難しいものと捉えております。

Q 植林されていない山が増えると雨水等の貯水機能が低下することが懸念される。

A 民有林につきましては、経営計画を作成されている方は半分くらいが植林されており、町有林は、現在年間10〜15町歩、将来的には20町歩程度を毎年植林する予定としており、全体でも伐採面積の半分程度を植林することになります。

Q 路線バスのガラスが汚れていて、外の景色が見えなかった。

A 秋北バスに対して、こういった意見があった旨お伝えいたします。

Q 路線バスの乗車率の低下が著しい。バス車両の小型化や、デマンド交通などの取り組みを。

A 重要な公共交通機関である路線バスが廃止になるということは、住民の生活がさらに厳しくなるものと考えております。国・県の補助金を充てて継続して運行される路線と、現在町が運営するデマンド型乗合タクシー「駒わりくん」を有効的に活用して対応できるように検討を続けてまいります。

Q 小山油店前の交差点内で地面が隆起している箇所がある。

A 農業用水が横断する場所です。段差につきましても、以前から認識しており、秋田県に対しても改修等を要望しておりますが、隣地との高低差の関係もあり、段差解消は大変難しい案件となつているようです。

Q 火事情報、事故情報の周知に防災無線は使用できないものか。

A 火災現場では、多くの住民が現場を訪れ、消火活動に支障をきたすケースなどもあり、様々な要因を考慮して周知しないこととしております。交通事故等道路情報につきましても、適格に情報を収集して対処するとすると一定の時間を要するため、今一度対応が可能かどうかについて検討したいと考えております。

敬老祝い商品券

敬老祝い商品券は、毎年敬老式を基準として「初敬老」及び「75歳以上」の住民の方を対象に渡しております。令和4年度の敬老祝い商品券については、役場窓口にてお渡しいたしますので、左記に該当する方は町民課窓口までお越しください。

初敬老の方

対象 昭和26年4月2日〜昭和27年4月1日までに生まれた方
金額 2,000円

75歳以上の方

対象 昭和22年4月1日以前に生まれ
た方(傘寿・米寿を除く)
金額 2,000円

傘寿の方

対象 昭和18年に生まれた方
金額 3,000円

米寿の方

対象 昭和10年に生まれた方
金額 4,000円

お受取の際は受け取る方の本人確認が必要となりますので、運転免許証、高齢者バス無料乗車券、健康保険証、マイナンバーカード等本人が確認できるものをお持ちくださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

藤里町町民課 町民福祉係

☎(79) 2113